



中川八郎没後100年

発見された 日本の風景

2022.12.1 thu - 2023.1.29 sun

開館時間／9:40～18:00 [入場は17:30まで] 会場／本館2階 常設展示室1・2

休館日／12月6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、29日(木)～1月3日(火)、10日(火)、16日(月)、23日(月)



*Nakagawa Hachiro 100 Years On
Japanese Landscapes Discovered*

美
し
か
り
し
明
治
へ
の
旅

上：中川八郎《境内の桜》明治38年 下：中川八郎《川辺の茶屋》（部分）
高野光正コレクション

 愛媛県美術館

愛媛県松山市堀之内 TEL 089-932-0010 FAX 089-932-0511 <https://www.ehime-art.jp/>

主催：愛媛県美術館、京都国立近代美術館 協賛：大一ガス株式会社

後援：愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、えひめリビング新聞社



加藤英華《海の暁め》(部分)

今年、明治最後の年である1912年から110年後にあたります。本展では、西洋諸国との関わりから、日本全体が大きく変容し、また自らの意識も外に向かっていくこの時代の日本の風景を、画家のまなざしがどの様にとらえたのか、コレクターである高野光正氏が海外で収集した200点を超える水彩画や油彩画によってご紹介します。これらの中には、内子町出身の洋画家、中川八郎(1877～1922)の初期代表作《雪林帰牧》をはじめとした13点の作品が含まれています。没後100年の節目に、本展にあわせて当館の中川作品もコレクション展にて一挙公開し、改めてその魅力をお伝えします。時代という逆らえないうねりの中で、画家たちが発見した風景は、目新しいものではなく、そこにあった日常の暮らしでした。それらは、コロナ禍において、改めてこれまでの暮らしを見つめ直している私たちの「いま」に重なるものもあるのではないのでしょうか。110年前の日本の風景を、旅をする様に楽しんでいただければ幸いです。



笠木治郎吉《牡蠣を探る少女》

中川八郎没後100年

発見された日本の風景

美しかりし明治への旅

2022.12.1 Thu - 2023.1.29 Sun

開館時間/9:40～18:00 [入場は17:30まで]

休館日/12月6日(火)、12日(月)、19日(月)、

26日(月)、29日(木)～1月3日(火)、10日(火)、

16日(月)、23日(月)

観覧料	個人	団体
一般	900円	800円
65歳以上	800円	700円
高大生	500円	400円
小中生	観覧無料	

*障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料です。
*満65歳以上の方は、年齢の分かるものをご提示ください。
*団体料金は20人以上で適用されます。
*本券でコレクション展もご覧いただけます。

【同時開催】コレクション展Ⅲ

「中川八郎、一挙公開！」

会期/11月22日(火)～1月29日(日) 会場/常設展示室3



中川八郎《雪林帰牧》明治30年



ロバート・ウィアー・アラン《日光東照宮表門》明治40年



笠木治郎吉《提灯屋の店先》(部分)



アルフレッド・パーソンズ《富士山》(部分)

全て高野光正コレクション

記念講演会

「明治の東西美術文化交流

久松定謨と黒田清輝を中心に」

萬翠荘を建設した久松定謨と本展出品作家である、黒田清輝の交流を中心に、本展の見所をお話します。

日時/12月3日(土)14:00～16:00

講師/梶岡秀一

(京都国立近代美術館主任研究員、本展企画者)

場所/講堂 定員/60名(先着順、要申込)

当館電話、FAX、HP(お問合せフォーム)にてご応募ください

基礎からの水彩画講座

重要文化財である萬翠荘を見学し、水彩絵の具で描いて、改めてその魅力を発見しましょう。

日時/12月10日(土)10:30～15:30

講師/井戸啓司(水彩画家、紫蘭の会主宰)

場所/萬翠荘、当館実技教室

定員/12名(先着順、要申込) 参加費/500円程度

当館電話、FAX、HP(お問合せフォーム)にてご応募ください

※見学案内:県教育委員会文化財保護課学芸員

レクチャー「中川八郎、8つの物語」

愛媛を代表する洋画家のひとり、中川八郎について、8つの視点から作品とその人物の魅力に迫ります。

日時/1月21日(土)14:00～15:30

講師/喜安嶺(当館主任学芸員) 場所/研修室

定員/20名(申込不要)

フロアレクチャー

日時/12月17日(土)、1月15日(日)各日14:00～

講師/喜安嶺(当館主任学芸員) 場所/常設展示室1・2

定員/各10名(申込不要、要観覧券)

対話型鑑賞プログラム

日時/12月4日(日)、18日(日)、1月8日(日)、22日(日)

各日11:00～11:30

ナビゲーター/当館作品ガイドボランティア

場所/研修室 定員/20名(申込不要)

萬翠荘100周年×中川八郎没後100年 記念連携事業

同時代の文化を共有する萬翠荘と本展では、節目の年を記念して、それぞれの観覧券を受付でご提示いただいた方に、記念品を配布します。※配布予定数量に達し次第終了となります。

新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止のため、イベント等の中止・変更や、やむを得ず展示室内の入場制限を行う場合がありますのでご了承ください。



駐車場は、県庁西駐車場(2時間無料)をご利用できますが、駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等のご利用をお願いします。

◎JR松山駅前より道後温泉または松山市駅前行き市内電車

で7分。「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩1分。

◎松山観光港よりリムジンバスで26分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

◎松山空港よりリムジンバスで24分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

◎松山インターチェンジより車で20分。



愛媛県美術館

愛媛県松山市堀之内 T 089-932-0010 F 089-932-0511

<https://www.ehime-art.jp/>